Tower Brace Set タワーブレースセット No. MBA480 取扱説明書



株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8 TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ タワーブレースセットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輌に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

- 1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の取付上やむをえない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車輌の改造は絶対行わないこと。
- 2. 当製品の通常の取り付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業者の方は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、又は当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
- 3. 純正部品の取外・取付作業は、マツダ㈱発行の整備解説書を参照に作業を行うこと。
- 4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行うこと。
- 5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正でない部品が取り付けられていた場合、または日常点検を怠ったために発生した事故等については、一切の責任を負いません。

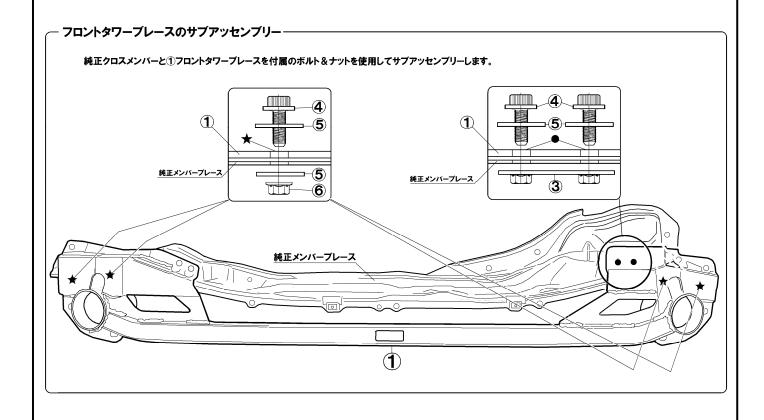
適合車種

マツダスピードアクセラ BL系

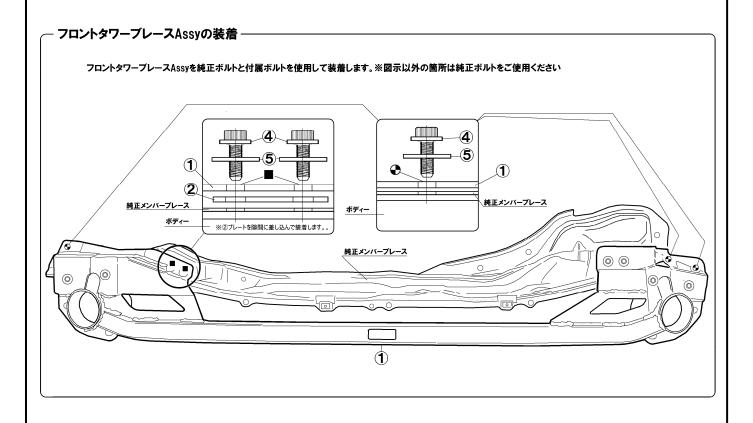
装着手順【フロントセクション】

No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数
1	フロントタワーブレース	スチール製レット・塗装	1	4	フランジキャップボルト	M6×20	11
2	プレートRH	スチール製ユニクロメッキ	1	5	プレーンワッシャー	M6	15
3	プレートナットLH	スチール製ユニクロメッキ	1	6	フランジナット	M6	4

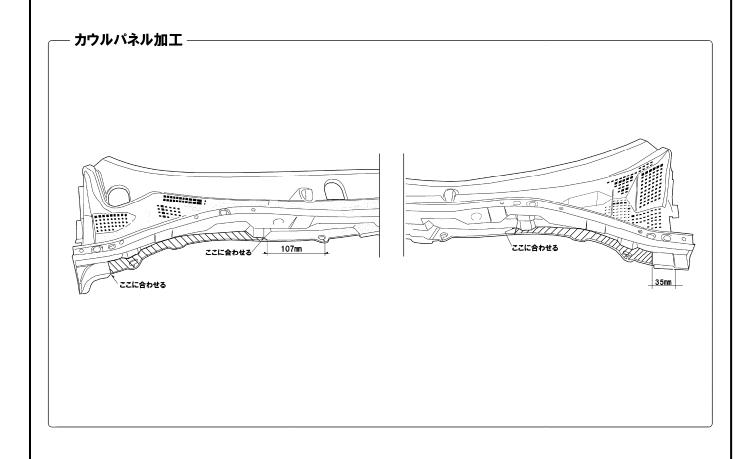
- 1. ワイパーアーム、カウルパネル、左右のフロントサスタワーのアッパーマウントのボルト(片側3個)を取り外します。
- 2. 左右のサスタワーの上にあるストラットバープレートと中央に位置するレインレール、左右を縦断するメンバーブレース(黒い金属製の構造体)を取り外します
- 3. 図示を参考に純正メンバーブレースと①フロントタワーブレースを付属ボルトを使用してサブアッセンブリーします。



4. 3. で組み上げたフロントタワーブレースAssyを車両に装着します。



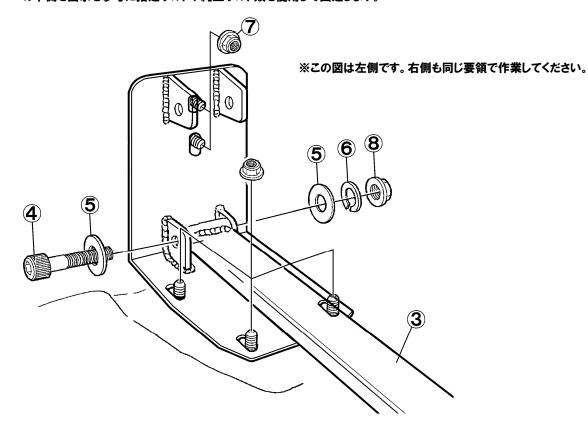
5. カウルパネルの斜線部を切り欠き、車両に装着します。



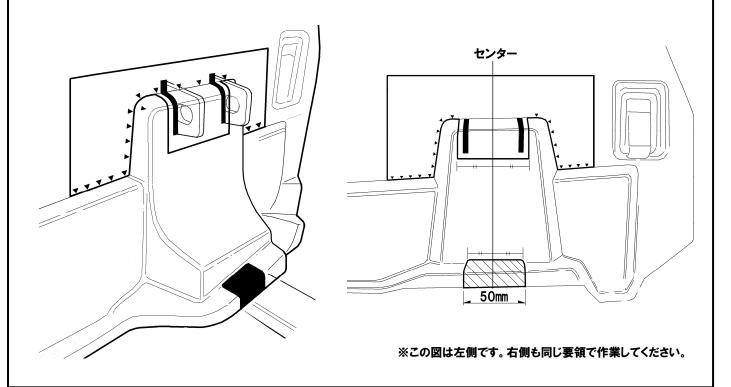
装着手順【リアセクション】

No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数
1	リアタワーブラケット(RH)	スチール製レット・塗装	1	5	プレーンワッシャー(大)	M10対応ユニクロメッキ	8
2	リアタワーブラケット(LH)	スチール製レット'塗装	1	6	スプリングワッシャー(大)	M10対応ユニクロメッキ	4
3	パラレルブリッジバー	スチール製レット・塗装	2	7	フランジナット	M8対応ユニクロメッキ	10
4	ヘックスボルト	M10×65ユニクロメッキ	4	8	袋ナット	M10	4

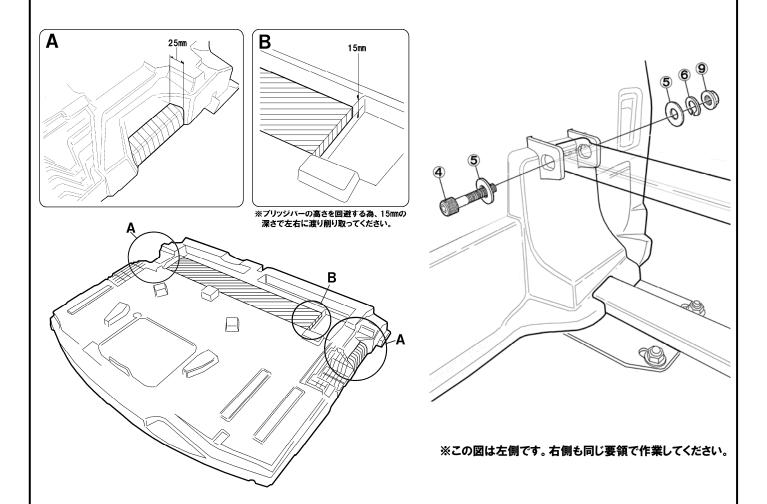
- 1. リアシートクッション、スカッフプレート(左右)、クォータートリム(左右)、トランクエンドトリム、トランクサイドトリム、(左右)、アッパーサイドトリム(左右)を取り外します。
- 2. 純正ダイゴナルブレース(L型の補強部品)を左右取り外し、代わりに①リアタワーブラケット(RH)、②リアタワーブラケット(LH)、③パラレルブリッジバーの下側を図示を参考に指定ボルトや純正ボルト類を使用して固定します。



3. トランクサイドトリム(左右)の黒部分、斜線部分を型紙に合わせ切り抜き、車両に装着します。



- 4. 1. で取り外したクォータートリム(左右)、リアシートクッション、アッパートランクサイドトリム(左右)、トランクエンドトリムを元通りに戻します。
- 5. スチロールボーを図示を参考にカットして、車両に装着します。※この作業を怠るとスチロールボードがスムーズに装着できません。
- 6. ③パラレルブリッジバーの下側を図示を参考に指定ボルトや純正ボルト類を使用して固定します。



7. トランクルームマットを図示を参考に加工し、装着して作業完了です。

トランクルームマット裏側の芯材の図示斜線部を切断加工して下さい。※この加工を怠るとトランクルームマットが脱着ができなくなります。

